

**MIYAGI UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF NURSING**

宮城大学大学院

令和4年度入学
学生募集要項
《看護学研究科（博士後期課程）》

第2次募集



宮城大学

目 次

宮城大学大学院及び看護学研究科アドミッション・ポリシー	1
1 志願者に求める学生像	2
2 募集人員	2
3 出願資格	2
4 入学資格審査	2
5 出願期間	4
6 出願手続	4
7 試験日・試験会場	6
8 選抜方法	6
9 受験上の注意事項	6
10 合格発表	6
11 入学手續	6
12 入学金及び初年度納入金等	7
13 稼学金・授業料の減免等	8
14 口頭により開示請求のできる個人情報	8
15 入学者選抜試験成績等の個人情報について	8
16 長期履修制度について	8
17 問い合わせ先	9
入学者選抜手数料支払方法のご案内	10
宮城大学大学院看護学研究科（博士後期課程）の概要	11
宮城大学大学院看護学研究科博士後期課程 出願連絡先一覧	12

宮城大学大学院アドミッション・ポリシー

【求める人材像】

宮城大学大学院は、本学の理念や各研究科の人材養成目標を理解し、意欲を持って主体的に学修に取り組み、高度専門職業人又は研究者として積極的に地域社会に貢献しようとする意志と、そのための基礎となる広い視野と必要な学力を備えた学生を求めています。なお、各研究科のアドミッション・ポリシーも併せて参照してください。

【入学者選抜方針】

専門科目、外国語（英語）、小論文、面接、口述試験、提出書類などによって、必要な学力、意欲、適性を評価します。なお、各研究科のアドミッション・ポリシーも併せて参考してください。

看護学研究科アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

看護学研究科博士前期課程では、基礎的研究力及び高度な看護実践力を身に付けるために必要な学力、意欲、適性を持った人を受け入れます。

看護学研究科博士後期課程では、看護実践経験に基づく専門知識と実践力を有し、高度看護実践指導者や看護学教育研究者を目指す人を受け入れます。

【入学者選抜方針】

看護学研究科博士前期課程では、以下の入試方法により学力、意欲及び適性を評価します。

(1) 一般選抜試験では、専門科目、英語、小論文、面接、提出書類等によって、必要な学力、意欲、適性を総合的に評価します。また、社会人特別選抜試験では、これらのうち、英語を除いた科目等により、評価を行います。

(2) 専門科目では、専門領域に関する知識や論理的思考能力、表現力などを総合的に評価します。

(3) 面接では、研究計画の立案・遂行能力のほか、自らの専門領域や関連領域に対する関心、勉学や研究に対する意欲、コミュニケーション能力などを評価します。

看護学研究科博士後期課程では、以下の入試方法により学力、意欲及び適性を評価します。

(1) 選抜試験では、専門科目、英語、面接、提出書類等によって、必要な学力、意欲、適性を総合的に評価します。

(2) 専門科目では、専門領域に関する知識や論理的思考能力、表現力などを総合的に評価します。

(3) 面接では、研究計画の立案・遂行能力のほか、自らの専門領域や関連領域に対する関心、勉学や研究に対する意欲、コミュニケーション能力などを評価します。

1 志願者に求める学生像

看護学研究科博士後期課程では、看護実践経験に基づく専門知識と実践力を有し、高度看護実践指導者や看護学教育研究者を目指す人を受け入れます。

2 募集人員

研究科名	専攻名	課程	募集人員
看護学研究科	看護学専攻	博士後期	2人程度

【生涯健康支援看護学】 人の生涯にわたる健康支援を総体的に教育研究する看護の統合分野

具体的には人のライフステージや健康状態、生活の拠点等に基づいた従来からの各看護専門領域における専門性を基盤として、人の生涯にわたる健康支援という総体的視点に立ち、各看護専門領域を統合・包括した看護支援方法の開発及び教育研究を行う。

※ 詳細は11ページ以降の「宮城大学大学院看護学研究科（博士後期課程）の概要」を参照してください。

3 出願資格

入学時において、看護職としての実務経験（臨地・教育・研究）が原則として通算で5年以上あり、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位を有する者（令和4年3月までに取得見込みの者を含む。）
- (2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者（令和4年3月までに取得見込みの者を含む。）
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、修士の学位に相当する学位を授与された者（令和4年3月までに取得見込みの者を含む。）
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（令和4年3月までに取得見込みの者を含む。）
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣が指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 看護系の短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等を卒業・修了し、本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び入学時までに24歳に達する者

※ 出願資格（1）から（5）までにより出願しようとする者は、6 「出願手続」により出願願います。

なお、出願資格（6）又は（7）により出願しようとする者は、入学資格審査が必要となりますので、4 「入学資格審査」の規定により、審査を申請してください。

4 入学資格審査

3 「出願資格」（6）又は（7）により出願しようとする者については、入学資格審査を行いますので、予め宮城大学アドミッションセンターへお問い合わせの上、下記期日までに本研究科が指定する書類を提出してください。

なお、入学資格審査により入学資格を認定されない場合、出願は受付できませんので、あらかじめ承知願います。

(1) 入学資格審査申請期限

令和3年11月19日（金）【消印有効】

持参の場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで

（ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日を除きます。）

(2) 申請方法

申請は、下記（4）の申請書類一式を角形2号の封筒に入れ、「看護学研究科入学資格審査申請」と朱書きし、簡易書留速達による郵送又は持参により行ってください。

書類又は記載事項の不備又は不足があった場合は、別に指定する期日までに補正されたものに限り受付します。

(3) 申請先 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1（大和キャンパス）

宮城大学アドミッションセンター

電話 022-377-8334

(4) 申請書類

①出願資格（6）による出願者

イ 資格審査申請書（D票。必要事項をすべて記入してください。）

ロ 履歴書（E票。学歴、職歴及び業績等を記入してください。）

ハ 成績証明書（出身大学等の長が作成し、厳封したもの。）

二 免許の写し（看護職に関する資格のうち、取得しているすべての免許証（状）の写しをA4サイズに縮小したものを提出してください。）

ホ 学籍等に関する証明書（大学等の卒業・修了（見込）証明書及び在籍証明書（在学中又は中退の場合に限ります。）を各学校の様式で提出してください。）

ヘ 研究計画書

入学後の研究計画に関し、研究目的、研究動機・背景、研究方法等について記載してください。

作成にあたっては、A4判の用紙一枚を用い、ワードプロセッサー又はワープロソフトにより作成してください。使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、本文1,000字程度（1行あたり40字、全体で25行程度）で作成してください。

ト 研究業績調査書（E票に記載した論文の写し添付。うち一つの研究論文要旨1,000字程度、単著又は共著の場合は筆頭のみ）

チ 戸籍謄本（各種証明書類の氏名と、現在の氏名が異なる場合に限り、提出してください。）

リ 審査結果通知用切手344円分

②出願資格（7）による出願者

イ 資格審査申請書（D票。必要事項をすべて記入してください。）

ロ 履歴書（E票。学歴、職歴及び業績等を記入してください。）

ハ 成績証明書（出身の看護系の短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の長が作成し、厳封したもの。）

二 免許の写し（看護職に関する資格のうち、取得しているすべての免許証（状）の写しをA4サイズに縮小したものを提出してください。）

ホ 学籍等に関する証明書（看護系の短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業・修了証明書を各学校の様式で提出してください。）

ヘ 研究計画書

入学後の研究計画に関し、研究目的、研究動機・背景、研究方法等について記載してください。

作成にあたっては、A4判の用紙一枚を用い、ワードプロセッサー又はワープロソフトにより作成してください。使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、本文1,000字程度（1行あたり40字、全体で25行程度）で作成してください。

ト 研究業績調査書（E票に記載した論文の写し添付。うち一つの研究論文要旨1,000字程度、単著又は共著の場合は筆頭のみ）

チ 戸籍謄本（各種証明書類の氏名と、現在の氏名が異なる場合に限り、提出してください。）

- リ 審査結果通知用切手344円分
- (5) 申請上の注意事項
- ① 申請書類がすべてそろっていない場合は、受付できませんので、申請の際には十分に確認してください。
※ 書類に不備、不足がある場合については、期限を定めて提出書類の補正又は書類の追加提出を指示しますが、期限内に補正又は追加提出がなかった場合は、受付できません。
 - ② 申請後の記載事項の変更については、すみやかに連絡してください。
 - ③ 資格認定した後であっても、申請書類の記載事項と相違する事実が発見された場合には、認定を取り消すことがあります。
 - ④ 受付した申請書類は、原則として返還しません。
 - ⑤ 申請書類のうち、外国語で記載された証明書等については、必ず日本語訳を添付してください。
- (6) 審査結果の通知
- 令和3年12月9日（木）を過ぎても通知文書が届かない場合は、（3）申請先まで連絡してください。

5 出願期間

令和3年12月17日（金）から令和3年12月24日（金）まで（消印有効）

持参の場合の受付時間は、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日を除く、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとなります。

期間を厳守してください。出願期間を過ぎて到着した場合は受付できません。

6 出願手続

1 出願方法

- (1) 出願は、所定の出願用紙及び封筒を使用し、次のいずれかの方法で行ってください。
 - ① 簡易書留速達郵便による郵送
 - ② 本学事務局に直接持参
- (2) 出願を希望する方は、必ず事前に教員に相談してください。 連絡先は、12ページを参照してください。

2 出願先（郵送・連絡先）

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1（大和キャンパス）
宮城大学アドミッションセンター 電話 022-377-8334

3 出願書類等

出願の際は、宮城大学ウェブサイトより、A～F票をすべて印刷の上、記入してください。

出願書類等	摘要
A-1票 入学願書	必要事項をもれなく記入してください。
選抜手数料振込依頼書のうち振込証明書 (大学提出用) A-2票 又は収納証明書 (収納証明書の場合は、番号はついていません。)	<p>【入学者選抜手数料を所定の振込依頼書で払い込む場合】</p> <p>入学者選抜手数料として30,000円を本学所定の振込依頼書（A-2票）で、振込期間内に金融機関から電信扱いで振り込んでください。（ただし、ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）振り込み後、「振込証明書（大学提出用）」（大学提出用として金融機関から渡されたもの）を出願書類としてA-1票裏面の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>【入学者選抜手数料をコンビニエンスストアで払い込む場合】</p> <p>コンビニエンスストアで発行された「取扱明細書（兼領収書）」の「収納証明書」部分を切り取ったものを、出願書類としてA-1票裏面の所定の欄に貼り付けてください。</p>

B票 受験票・写真票	必要事項をもれなく記入してください。縦4cm×横3cmの写真（正面上半身、無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの）の裏面に氏名を記入し、写真貼付欄に全面をのり付けして貼ってください。
C-1票 自己申告書 C-2票 研究志望調書 C-3票 業績一覧	必要事項をもれなく記入してください。
研究計画書	入学後の研究計画に関し、研究目的、研究動機・背景、研究方法等について記載してください。作成にあたっては、A4判の用紙一枚を用い、ワードプロセッサー又はワープロソフトにより作成してください。使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、本文1,000字程度（1行あたり40字、全体で25行程度）で作成してください。なお資格審査認定者は提出不要です。
修了（見込）証明書 または学位授与（申請受理）証明書	在籍する大学院等の修了見込証明書、出身大学院等の修了証明書又は本学大学院入学資格認定通知書等を提出してください。 大学改革支援・学位授与機構から学位授与された方は、学位授与証明書を、申請中の場合は、同機構が交付する学位授与申請受理証明書を提出してください。
成績証明書	出身大学院等の長又は出願資格に係る機関の長が作成し、厳封したものに限ります。なお資格審査認定者は提出不要です。
郵便切手	344円分の郵便切手を、出願書類とともに提出してください。受験票送付時に使用します。
F票 出願用封筒貼付用紙	任意の角形2号の封筒（A4判の資料が入る大きさ）に、F票「出願用封筒貼付用紙」を印刷したものを貼り、必要事項すべてを記入し、封筒に出願書類一式を入れ、出願してください。
主要論文 (修士論文含む。)	主要な研究論文（5編以内）の写しを提出してください。単著又は共著の場合は筆頭のみとします。なお資格審査認定者は提出不要です。
その他	①婚姻等により、現在の姓名と各種証明書等の姓名が異なる場合は、戸籍抄本来提出してください。 ②外国人の志願者は、上記出願書類等のほか、市区町村長が発行する住民票（在留資格が明示されたもの）を提出してください。

(注) 出願に必要な書類のうち外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類等がすべてそろっていない場合は、受理できませんので、出願の際には十分確認してください。なお、一度受付した出願書類及び入学者選抜手数料は、返還しません。
- (2) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 出願受付後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。

5 受験票の送付

受験票は、願書受付後、令和4年1月11日（火）頃に発送する予定ですが、令和4年1月14日（金）までに受験票が届かない時には、宮城大学アドミッションセンターに連絡してください。

6 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学大学院に入学を志願する方で、障がいを有する等、受験上又は修学上、特別な配慮を希望する場合は、令和3年12月3日（金）までに、その内容を宮城大学アドミッションセンターに相談してください。

7 試験日・試験会場

令和4年1月22日（土） 会場：宮城大学（大和キャンパス）

8 選抜方法

専門科目、英語、面接及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。

指定された試験科目を1つでも受験しなかった場合は、選抜の対象から除かれます。

試験等の試験科目及び実施時間

試験科目	時間	配点
専門科目	60分	100
英語	60分	100
面接	30分程度	100

※「英語」の試験科目では、英和辞書（電子辞書を除く。）1冊の持込・使用が可能です。

※試験開始時間は、受験票発送の際に通知します。

9 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、受験票送付の際に指定される時間までに、指定の試験室に入室し、着席してください。
- (2) 選抜試験の開始後は20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (3) 面接開始時に不在であった場合は、欠席したものとみなします。
- (4) 当日は、受験票、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（計時機能のみ）を持参するほか、英和辞書（電子辞書を除く）1冊の持込・使用が可能です。必要な方は、鉛筆削器（携帯用）を持参しても構いません。上履きは不要です。
- (5) 試験当日は学内の食堂は営業していませんので、昼食が必要な方は各自持参してください。
- (6) 試験当日受験票を忘れた場合は、受付に申し出てください。
- (7) その他連絡事項が生じた場合には、受験票送付の際に併せて通知します。
- (8) 面接試験は、受験者本人の了承を得て録音することがあります。録音した内容は、より公正な試験を維持するためにのみ、本学内で使用します。

10 合格発表

令和4年2月4日（金）午後1時頃

- ① 合格者に対して合格通知書を送付します。
 - ② 宮城大学のウェブサイトに合格者受験番号を掲示します。
ウェブサイトアドレスは、 <https://www.myu.ac.jp/> です。
- ※その他の方法による合否に関する問い合わせには、一切応じません。

11 入学手続

入学手続期間 令和4年2月7日（月）から

令和4年2月14日（月）まで （午後5時必着）

必要な書類等を郵送又は持参により提出してください。この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(1) 入学手続に必要な書類

- ①誓約書兼保証書（様式は、合格通知書とともに、合格者本人あてに郵送します。）
- ②入学金「振込証明書（大学提出用）」
合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書のうち、入学金を金融機関に振込した後に渡される振込証明書です。
- ③本学受験票（手続完了後、返却します。）
- ④写真1枚
学生証に使用します。入学手続前3か月以内に撮影したもので、縦3.0cm×横2.5cm、正面上半身、無帽、無背景のものを提出してください。
- ⑤住民票等（合格発表日以降に発行された原本を提出願います。）
12「入学金及び初年度納入金等」について、「宮城県内の方」に該当する場合のみ、該当者が宮城県内に住所を有している（住民登録されている）ことを確認するため、住民票等（住民票又は戸籍の附票の写し等）の提出をお願いします。
- ⑥卒業証明書又は修了証明書
入学手続時に卒業見込み又は修了見込みの方は、合格通知の際に指定する期日までに提出してください。
※ 入学許可を得て、入学手続を完了した方であっても出願資格に係る出身校を卒業（修了）できない場合は、入学許可を取り消します。

(2) 郵送の場合は、必ず「簡易書留速達」としてください。

- (3) 直接持参の場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までです。土曜日、日曜日及び国民の祝日の受付は行いません。
- (4) 必要な書類がすべてそろっていない場合は、受理できませんので、書類提出の際には十分確認してください。
- (5) 入学手続期間を過ぎて到着したものは、受理しません。
- (6) 一度受付した書類及び入学金は、返還しません（過誤納の場合は除きます。）。
- (7) 令和4年3月末日までに入学を辞退する場合は、入学手続完了前後を問わず入学辞退届（任意様式：研究科名、住所、氏名、入学を辞退する旨を記載し、押印のこと。）を提出してください。
- (8) 令和4年4月1日以降の入学辞退はできません。4月1日以降は授業料が発生していますので、当該授業料を納入した後の退学となります。

(9) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
宮城大学アドミッションセンター 電話 022-377-8334

12 入学金及び初年度納入金等

種類	金額	納入時期等
入学金	宮城県内の方	282,000円
	宮城県外の方	564,000円
授業料（年額）	535,800円	入学後、4月（入学した年度は5月）と10月の2回に分けて納入
諸経費（実費負担）	学生傷害賠償保険料 13,500円 など 詳細は入学手続き後にお知らせします。	

※金額は令和3年度入学者の実績であり、変更となる場合があります。

(注)「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票等で確認します。

ア：入学許可の日（令和4年2月4日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する（住民登録されている）方

イ：入学許可の日（令和4年2月4日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する（住民登録されている）方

13 獎学金・授業料の減免等

(1) 獎学金

①日本学生支援機構

日本学生支援機構が行う奨学金の申込みは、入学後に宮城大学で行うことができます。

日本学生支援機構が貸与する奨学金には、第一種奨学金（無利子貸与）、第二種奨学金（有利子貸与）があり、その貸与月額は第一種奨学金の場合、80,000円又は122,000円で、第二種奨学金の場合50,000円～150,000円の選択制になっています。

第二種奨学金の貸与を受けた者は、その貸与額に対し年3%（上限）の利息がかかります。（令和3年度実績）

②その他

宮城大学が行う奨学金制度はありませんが、各地方公共団体等で行う奨学金制度がありますので、各自ご確認ください。（大学に案内のあったものについては、掲示します。）

(2) 授業料等の減免等

家庭の経済状況又は災害等のため、授業料の納付が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす者に対しては、授業料の減免又は徴収期限の変更等の制度があります。

(3) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありませんが、下宿及びアパートに関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

14 口頭により開示請求のできる個人情報

宮城県個人情報保護条例に基づき、受験者は、大学院入学者選抜試験の成績を口頭により開示請求することができます。

(1) 開示内容　総合得点、科目別得点及び総合得点による順位

(2) 受付期間　令和4年2月7日（月）～令和4年3月8日（火）

ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び2月24日（木）、2月25日（金）
を除きます。

(3) 受付時間　午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで

(4) 開示場所　宮城大学（大和キャンパス）事務局

(5) 必要書類　受験票を持参してください。

(6) その他　電話、E-mail等による問い合わせには一切応じられません。

また、受験者本人以外の方からの請求は、受け付けられません。

15 入学者選抜試験成績等の個人情報について

本学の入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等の個人情報は、入学者選抜のほか教育的な目的のため、本学内でのみ使用することがあります。

16 長期履修制度について

職業を有している等の事情により、博士後期課程3年の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望する場合は、所定の申請を行うことにより、長期履修学生として許可される制度があります。また、手続機会は原則として入学時ののみとし、許可された場合でも5年を超えて在学することはできません。

なお、基本的には通常のカリキュラム・授業時間割を使用し、教育・研究指導が行われます。

17 問い合わせ先

宮城大学（大和キャンパス）アドミッションセンター
[住所] 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
[電話] 022-377-8334（看護学研究科入試担当直通）
[E-mail] nyushi@myu.ac.jp

入学者選抜手数料支払方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1

お申込み

⑦セブン-イレブン マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<http://www.lawson.co.jp> | <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門、
小・中・高校等お支払い

お申込みの大学名

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2

お支払い

(注意)本学への出願は、出願期間最終日の消印有効となります。コンビニ端末での手続き後、お近くの郵便局での手続きが必要となりますので、出願期間最終日には、お近くの郵便局で当日の消印処理が可能であるか十分に確認のうえ、この後の手続きにお進みください。(※出願期間最終日の受付締切時間は22時となりますのでご注意ください。)

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



チケット形式



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「**取扱明細書**」(マルチコピー機)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi)。

*お支払い済みの入学者選抜手数料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学者選抜手数料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学者選抜手数料の他に、払込手数料が別途かかります。
*払込期間初日は10時から手続き可能となります。

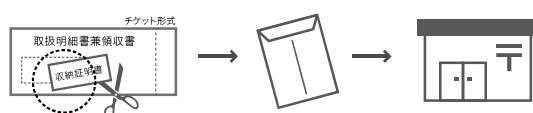
払込手数料(税込) 495円

3

出願

「**取扱明細書**」または「**取扱明細書兼領収書**」の
「**収納証明書**」部分を切り取り、募集要項の指示に従って
入学願書の裏面に貼り、郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



[入試に関するお問合わせ先] 宮城大学 アドミッションセンター TEL 022-377-8333 (受付時間)月曜～金曜 8:30～17:15 *土曜・日曜・祝日を除く
[操作などのお問合わせ先] 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

宮城大学大学院看護学研究科（博士後期課程）の概要

1 教育の目的及び教育目標

看護学研究科では、地域の保健医療において必要とされる高度かつ専門的な看護について、教育・研究と社会活動を行うことを目的とし、博士後期課程の教育目標を「高度に専門的な知識と実践力ならびに自立的な研究能力を持つ高度看護実践指導者または看護学教育研究者を育成する」とします。

高度看護実践指導者：医療や看護に対する深い知識と高度な研究開発力を有し、実践現場において看護実践の改革を追究できる指導力・統括力を備えた人材。地域や利用者の特性を十分に理解し、実践現場の変化に対し、研究成果を即応的に還元して看護実践全体のレベルアップを組織的に図ることのできる、研究力、教育力、管理能力を備えた人材。

看護学教育研究者：自立的な研究能力を備え、自らの看護実践研究を基盤とした教育を行うことのできる人材。看護学の発展に貢献できる研究を自立的に計画・遂行できるほか、看護学教育の方法を身につけて質の高い教育が実践できる人材。

2 博士後期課程の構成と特徴

博士後期課程は、修士課程までの教育によって養成された看護の各専門領域の専門性を統合・包括し、人の生涯にわたる健康支援を総体的に捉える「生涯健康支援看護学」分野を柱として教育研究を行います。

博士後期課程の教育課程は、「生涯健康支援看護学」分野の基本科目と専門科目及び「特別研究」によって構成しています。

分野	科目区分	科目名
生涯健康支援看護学	基本科目	生涯健康支援看護学研究方法特論
		生涯健康支援評価特論
		生涯健康支援看護管理特論
生涯健康支援看護学	専門科目	生涯健康支援看護学特論
		次世代育成健康支援看護学演習
		成熟期健康支援看護学演習
生涯健康支援看護学	特別研究	在宅・地域健康支援看護学演習
		生涯健康支援看護学特別研究

3 修了の要件

- ① 原則として標準修業年限3年を満たすこと。
- ② 基本科目6単位以上、専門科目4単位以上、特別研究6単位あわせて16単位以上修得すること。
- ③ 論文審査および最終試験に合格すること。

※ 標準修業年数は3年、在学年限は5年ですが、就業・育児・介護等の事情から修了が困難であるとき、在学年限を超えない範囲で長期履修を認める場合があります。

◎本課程を修了した者には博士（看護学）の学位が授与されます。

《宮城大学大学院看護学研究科博士後期課程 出願連絡先一覧》

職位	氏名	連絡先	
教授 (研究科長)	高橋 和子	TEL 022-377-8245	E-mail: takahakz@myu.ac.jp
教授 (副研究科長)	大熊 恵子	TEL 022-377-8358	E-mail: okumakei@myu.ac.jp
教授	安齋 由貴子	TEL 022-377-8268	E-mail: anzai@myu.ac.jp
教授	金子 さゆり	TEL 022-377-8261	E-mail: kanekos@ myu.ac.jp
教授	菅原 よしえ	TEL 022-377-8734	E-mail:sugawayo@myu.ac.jp

【試験会場案内】看護学研究科

宮城大学大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

電話 022-377-8334

【JR仙台駅からの交通案内】

JR仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

JR仙台駅西口のバスプール2番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台保健福祉専門学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約50分で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所に到着します。（片道料金700円：令和3年10月1日現在）

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

① JR仙台駅からは、地下1階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約15分で泉中央駅に到着します。（片道料金310円：令和3年10月1日現在）

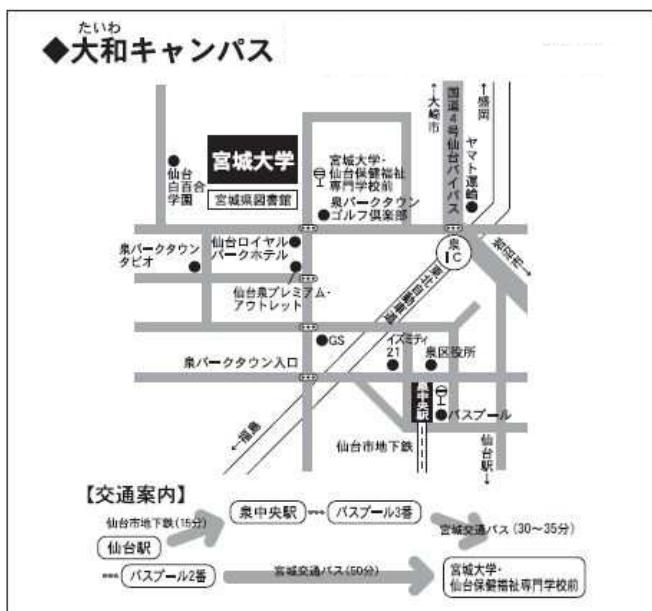
② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用して下さい。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、寺岡・紫山地区・泉アウトレット地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所で降車してください。

（片道料金420円：令和3年10月1日現在）

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。泉中央駅から所要時間約20分で、料金は片道2,000円程度です。



宮城大学

<http://www.myu.ac.jp/>

【大和キャンパス】

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

☎ 022-377-8334

●看護学群 看護学類

●事業構想学群 事業プランニング学類 地域創生学類 価値創造デザイン学類

●看護学研究科

●事業構想学研究科

【太白キャンパス】

〒982-0215

宮城県仙台市太白区旗立2-2-1

●食産業学群 生物生産学類 フードマネジメント学類

●食産業学研究科